

2020 4 [Apr.] vol.157

セゾン投信 | お客様へのメッセージ

NEWS LETTER



長期投資仲間へのメッセージ vol.157

『マーケットの動揺から学ぶこと』

セゾン投信株式会社 代表取締役社長 中野 晴啓

ゲストからの応援メッセージ

『セゾン投信を応援いたします。』

ダイヤモンド・フィナンシャル・リサーチ
投資助言者 山本 潤氏

SPECIAL FEATURE

『セゾン資産形成の達人ファンドが
リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード
2020ジャパンを受賞』

セミナー&イベント情報

買付・解約 受付不可日のお知らせ

日本全国なかのはるひろ旅日記



マーケットの動揺から 学ぶこと



セゾン投信株式会社
代表取締役社長 中野 晴啓

コロナ感染の現況

中国発とされる新型コロナウイルスは、感染拡大の中心が完全に欧州・米国へ移りました。今や感染者数は米国がいちばん多く、死者数ではイタリアが世界最多となるなどより深刻化しており、欧米ではピークアウトを迎えるまでまだしばらく時間を要するでしょう。

現状に至り、北東アジアの局地的事象だったこの感染は、世界全体に蔓延するパンデミックとなったことから、主要国は非常事態体制で人々の移動も強く制限されています。生活者の消費活動も滞り、同時に産業界ベースの経済活動も貿易が遮断されて、グローバルな需要・供給サイクル共に劇的な落ち込みがこれから更に顕在化してくるでしょう。

新型コロナ感染は未だ先進諸国で拡大基調な上に、未知の正体を克服するワクチンもないことから、不安と恐怖が社会的悲観を増幅させています。この先アフリカや南半球などの発展途上地域に伝播する可能性も考慮すると、一定の長期化は否めません。その

一方、発生国とされる中国では感染拡大期が過ぎたと見られ、地域ごとに見れば数か月で感染はピークをつけて収束に向かうと想定される希望の兆しも見え始めたと言えます。

金融市場の反応

2月最終週から始まったマーケットの世界的動揺は、極端に大きな振れ幅を伴って、株式市場は直近の高値水準からざっと2割～3割もの大暴落となりました。それは今回が想定外の天災によるものであり、ウイルスの対処法が不明なまま世界的拡大へと向かったことによる不安と恐怖の群集心理が引き起こしたパニック現象で、みんなが売るから自分も売るといった瞬発的連鎖反応と言えましょう。

マーケットの変動幅は恐怖指数と呼ばれるVIX（ボラティリティ指数）で示されますが、一時リーマンショック時に並ぶ史上最大水準にまで高まりました。こうした状況に米国金融当局は巨額の資金供給を実施し、日

欧も追随すると共に、各国政府は企業の資金繰りや家計の生活支援のための財政資金投入を表明しました。金融システムを維持し実体経済のメルトダウンを防ぐべく政策総動員でこれから次々と具体的な施策が打ち出されるでしょう。

大きく下落した株式市場の水準は、しばらく経済回復を想定しないレベルにまで安くなっています。欧米は現状感染拡大中であり、日本も本格的拡大ステージに至るかどうかの瀬戸際と、無論予断を許さぬ状況でいつ収束するか未だ見通せません。一方で各国政府の様々な対策が有効に発揮され得ると市場の信頼が得られれば、マーケットの変動は落ち着きを取り戻してくるのではないのでしょうか。

収束が見えてきたら

残念ながら今回の災難はパンデミック宣言が出されたごとく、世界中に拡大して想定より長期化せざるを得ないでしょうが、いずれ収束に向かうはずです。中国では既に大企業の事業再開率は9割以上に達している、米欧日先進諸国での収束が見通せてくれば、実体経済は回復に向けて活動再開されることでしょう。

今回の経済収縮はもっぱらコロナ感染が要因ですから、その不安感が払しょくされれば産業界も生活者も平常時の活動水準に向け動き出します。私たち自身で顧みても、行動を抑制されてきた反作用で生活者の消費行動はV字回復するでしょう。更には各国の政策効果が経済喚起を促すとすれば、それをマーケットは先んじて織り込み急速に反発することも想定出来るでしょう。

生活者が自粛を強いられて消費需要が極度に減

退し、産業界では同時に貿易が縮小していることで、事業活動全体が停滞を余儀なくされているのが現況です。実体経済にとって重要なことは、生活者の家計破綻を予防し、ビジネス継続が苦しくなっている事業者の資金繰りを援け、雇用の維持をはかることを目的とした各国政府の財政支援の適切な実行でありましょう。そこに向けた政策発動が総じて迅速に打ち出されていけば、感染収束期に急拡大する需要に供給サイドがしっかり応える経済構造が保たれて、経済回復スピードもグンと上がるはずですよ。

原理原則を歴史に学ぶ

人類は長い歴史上で頻繁に感染症と闘ってきましたが、必ず克服している事実があります。またマーケットの暴落は、2008年リーマンショックをはじめ様々な要因で繰り返して起こっていますが、これらも同様、やがて落ち着きを取り戻し、平常時に戻れば経済成長に裏打ちされたマーケット価格上昇が反復することを繰り返します。結果としてコロナショック直前は世界の株式市場全体として歴史上いちばん高い価格水準にありました。

まとまった相場下落は不定期に発生しますが、実体経済を長期で見れば安定的な成長軌道が継続している限り、やがて成長に見合う価格上昇が実現して、そこへ資金を投じた長期投資家は相応なリターンを享受することが出来る。こうした歴史的事実に立脚した原理原則を再確認して、困難を克服した先の未来を見据え、長期投資を続けてまいりましょう!

(2020年4月1日)



セゾン投信を応援いたします。

13年の歴史を経てついに3,000億円を超える資産残高を積み上げたセゾン投信。愚直に直販にこだわりました。運用手数料を低く抑えるだけでなく、証券会社を通さない仕組み。厳選された運用会社やファンドマネジャー。顧客の資産を永続的に増やし続ける長期のコミットができる。そんな、良質な運用者が選ばれています。

運用サービスは残高の増加を競うものではなく、一人一人の顧客に向き合う日常サービスです。業界平均の4倍の保有年数を誇るセゾン投信は、いわば、顧客からの信頼で圧倒している。多くの競業投信は信頼という土台のない砂上の楼閣であるのに対して、セゾン投信は大地震が来てもビクともしない土台ができ上がった。信頼という土台があれば、残高を高く永続的に積み上げることが可能でしょう。

さて、私は、世界最大のヘッジファンドの一つで働いていたのですが、ファンドマネジャーとして、短期志向の経営者とは意見が合いませんでした。短期の需給をAIで読むことや人間ではできないような高速で売買することが投資の現場です。人を不安に陥れ、相場の振幅を高め、容赦無く空売りを仕掛ける。そんなものは運用とは言わない。運用とは人に安心や希望を与えるものであると信じていた私は退職後、新しい運用サービスを2018年に立ち上げることになりました。現在は、ダイヤモンド・フィナンシャル・サービスにおいて、顧客と直に関わる草の根の金融のあり方を模索する日々です。

その模索の中で、セゾン投信のように真摯に顧客と向き合う運用者を見つけることができ、世の中も捨てたものじゃないと希望を持ちました。私も模索を続けるうちに、最先端の投資理論や様々な学問や専門性や取材のフットワークも当然、重要ではあるけれども、それ以前に、運用者というものは、顧客一人一人の運用への不安や暴落時の恐怖心に真正面から向き合う愚直さが必要だとわかってきたのです。絶えず、心配を抱える顧客に、「心配しないで、私に任せてください」と言える度量が必要なのです。確かに短期的には損を被ったと思われるかもしれませんが、あなた方、個人投資家の社会的な役割は大きく、投資家の拠出するリスクマネーは、回り回って民間人の固定給となっていることや、社会の安定を担う最後の砦になっていることなどを、折々に話すようにしています。

投資は、自分の老後のためと思われるかもしれませんが、それだけではありません。私も最後の最後まで経営者と社員らを見捨てたくない。ですから強い覚悟で物事に臨みます。そうになると、投資とは結局は応援することにつながっていくのです。投資家とは社会を守り、雇用を守り、チャレンジする人を応援する「カッコイイ」存在となります。そんな長期投資家をたくさん育てているセゾン投信のこれからの取り組みを楽しみにしております。セゾン投信を応援いたします！

PROFILE

やまもと じゅん

山本 潤 氏

1963年10月22日生まれ。2018年よりダイヤモンド・フィナンシャル・リサーチ投資助言者。長期投資の考え方や理論を中心にしたサロンを運営する一方、ポートフォリオベースの助言を行っている。顧客との定期勉強会や質問を受け付ける双方向のサービスを提供。コロンビア大学工学修士(電気工学)。中央大学理工学部理学修士(数学専攻)。中央大学理工学研究so博士後期過程(数学)在籍中。1990年社会人キャリアスタート。和光証券の国際部で機関投資家へのリサーチ営業を担当。1997年から2005年まで米年金運用のクレイフィンレイ社でファンドマネジャー兼アナリストを務めた。その後、外資系ヘッジファンド数社でファンドマネジャーを2017年まで務める。著書:2019年1月「99%勝てる株が見つかる本」等

「中野晴啓のはるラジ」vol.94、95に山本潤氏が出演しています。是非チェックしてみてください。
「はるラジ」の視聴はこちらから <https://www.saison-am.co.jp/guide/podcast/>



REFINITIV LIPPER
FUND AWARDS
2020 WINNER
JAPAN

6年連続最優秀ファンド賞受賞

セゾン資産形成の達人ファンドが リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード 2020ジャパンを受賞

セゾン資産形成の達人ファンド
基準価額・純資産総額の推移



最優秀ファンド賞

受賞ファンド	リッパー分類	評価期間
セゾン資産形成の達人ファンド	ミックスアセット 日本円 フレキシブル型	3年/10年

6年連続のここがすごい!

今年度のリッパー・ファンド・アワードでは、個別ファンド部門の投資信託部門のカテゴリー別で134本のファンドが最優秀ファンド賞を受賞しました。その中で直近6年間、連続受賞しているファンドはわずか7本*しかありません。また、これらのファンドの中で「つみたてNISA」の対象商品は「セゾン資産形成の達人ファンド」ただ1本になります。

*セゾン投信調べ



リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング) システム」の中の「コンシスタント・リターン (収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperalpha.refinitiv.com/lipper/をご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

セゾン号お客さまインタビュー

東京・横浜の運用報告会で収録したお客さまインタビューを公開しました。
14年目に突入した「セゾン号」をこれからもよろしくお願いいたします。

URL https://youtu.be/SMYNrS_uLo8



セミナー & イベント情報

新型コロナウイルス「COVID-19」感染症対策に伴う、セミナー開催中止のお知らせ

3月19日(木)に示された新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の見解等を受け、セゾン投信ではセミナー開催中止を4月30日(木)まで延長いたします。

また、その後の予定につきましては、詳細が決定次第、改めて弊社Webサイト、メールマガジン等でご案内させていただきます。長期間のセミナー開催中止となり、お客さまにご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどをお願い申し上げます。



オンラインセミナー情報

■「iDeCo」と「つみたてNISA」徹底活用セミナー

投資を始める前にまず出てくる疑問に講師の福田がオンラインでお答えします。非課税制度や投資の仕方がわからないとお悩みの方向けの内容です。

※セゾン投信Webサイトのセミナー情報よりお申込みください(お申し込み時にメールアドレスが必要となります)。

日 程 2020年4月15日(水) 14:00～14:30(13:50からログインできます。)

講 師 セゾン投信株式会社 事業推進部担当部長 福田 隆



■特別ライブ!

「コロナショックと金融市場」注目点と長期投資の意義



2月下旬から始まった世界同時株安。報道では「過去最大の下げ」が連呼され株式市場に不安を感じる方も少なくありません。社長の中野と事業推進部の小笹で、今の市場の注目点を整理し改めて「長期投資」の意義を考えます。

※2020年3月31日配信のオンラインセミナーです。

<https://youtu.be/3vyAe9KjggY>



その他セミナー動画

<https://www.youtube.com/user/saisonam>



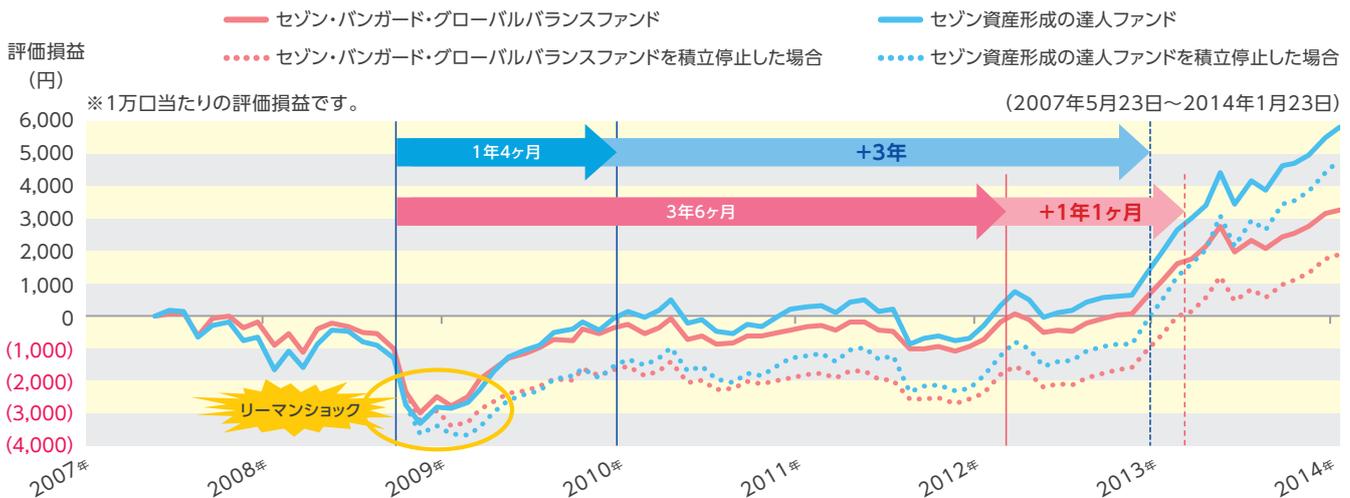


相場下落時にも積立投資を継続しよう

リーマンショックが実証した継続の有用性

実際にリーマンショック時に、積立を継続した人と積立を停止してしまった人のその後の評価額を見てみると、積立を継続した人の方が短期間で評価額を戻しています。その差はセゾン・バンガード・グローバルバランスファンドで**1年1ヶ月**、セゾン資産形成の達人ファンドでは**3年**です。

下のグラフは、2007年5月～2014年1月の6年9ヶ月、セゾン・バンガード・グローバルバランスファンドとセゾン資産形成の達人ファンドを毎月1万円ずつ継続して購入した場合の1万口当たりの評価損益を表しています。



相場急落時には、損益が大幅にマイナスになることからこれ以上の損を恐れて、あわてて積立投資を停止してしまう方が多くいらっしゃいます。当然、人はだれしも何かを得る場合よりも、何かを失う場合の方に強く反応するものです。しかし、過去のデータを検証すると、粘り強く積立投資を継続することで停止した場合よりも早く損益がプラスに戻ってくるのがわかります。理由は積立投資を相場下落時にも継続することで、投資信託の平均取得単価を引き下げることとなり、基準価額が上昇していく際には、基準価額が元の価額に戻るよりも早く損益は元に戻るからです。

POINT!

相場下落時も動揺せず、平均取得単価を下げる好機会と捉えて積立投資を継続しましょう!



当資料で使用しているデータ等について

当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。

積立について

積立による購入は将来における収益の保証や、基準価額下落時における損失を防止するものではありません。また、値動きによっては、積立よりも一括による購入の方が結果的に有利になる場合もあります。

買付・解約 受付不可日のお知らせ (2020年4月3日～2020年5月7日)

下記は2020年4月3日現在の当社取扱いファンドの休日(海外休日等)の情報です。

海外休日等は日本の営業日の場合でも、信託約款に定める申込不可日としてご注文を受付することができません。海外休日等にいただいたご注文は、「翌営業日」を注文日として承ります。

●セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド ●セゾン資産形成の達人ファンド

買付・解約 受付不可日

4月10日(金) グッドフライデー ▶ 🇮🇹 🇺🇸 🇬🇧

4月13日(月) イースターマンデー ▶ 🇮🇹 🇺🇸 🇬🇧

上記は信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、その正確さや完全さに対する責任を当社が負うものではありません。各地の休業日は都合により変更されることがあり、上記もこれを反映すべく予告なしに変更される場合がありますので予めご了承下さい。

今月の積立購入での約定日

4月22日(水)



日本全国 なかのはるひろ旅日記

2020年3月16日(月)

新型コロナウイルス騒動で世の中すっかり活動自粛モードですが、そんな只中の3月15日が「セゾン」出発から丸13年の記念日でした。本来ならセゾン投信のメンバーみんなでお祝いしたかったのですが、残念ながら今年はひっそりと少人数でささやかにお祝いをしました。長期投資家の皆さまとコロナショックも粛々と乗り越えて、14年目からの「セゾン」も将来の大きな果実育成へとどっしり進んでまいります。



管理部 大関

スタッフのつれづれだより

「神」は細部に宿る。」私の好きな建築家の一人ミースが言った言葉。建築好きな私が最大の期待をしているのが、今、建設中の虎ノ門・麻布台プロジェクトです。低層レベルの設計は、なんとトーマス・ヘザウィックが行うのです。ニューヨークにあるハドソン・ヤーズの「ヴェッセル」に魅了され、ロンドンオリンピックの聖火台やGoogle新社屋の屋根だけでもワクワクさせられた彼のデザインが、日本でも建築されます。細かくディテールにまでこだわった建築物が、2023年3月に竣工します。ミースの言葉の体現者として、このプロジェクトの完成が今から楽しみでなりません。



顧客サービス部 高野

昨年10月、遅めの夏休みをいただき成田から約9時間、インド旅行に出かけました。訪れた場所はデリー、アグラ、ジャイプール。デリーの道路は渋滞し、無表情でクラクションを鳴らす人々たち。そんなことはお構いなしに道路を牛が闊歩し、郊外では野生のオウムやクジャク、サルも見ることができました。ずっと前から見てみたかったイスラム建築タージ・マハルと、映画「落下の王国」で見た階段井戸チャンド・バオリの観光という目的は果たせましたが、このほかにも、天文台ジャンタル・マンタル、今もマハラジャが暮らすシティ・パレス、アンベール城、城跡ファテール・スィークリー、クトゥブ・ミナールなど、見どころたくさんさんのインドでした。

編集後記

新型コロナウイルスの外出自粛により、様々なイベントが延期・中止となっているかと思えます。そんな中、当社の新たな取り組みとして3月からWEBセミナーを開始いたしました。これまでオフィスセミナーにお越しいただけなかったお客さまでも、場所を問わず気軽にセミナーをご視聴いただけます。今後は様々なセミナーもご用意いたしますので、ぜひご覧ください。そして、この自粛も落ち着けば、きっと皆さんも「あれやりたい!」という欲望はあるかと思えます。どんなに景気が後退しようとも、世界経済は今後も成長を続けます。私たちに欲望がある限り。(秋)

お客さま窓口 営業時間短縮のお知らせ

新型コロナウイルス「COVID-19」感染症流行の影響に伴い、当面の間、お客さま窓口の営業時間を短縮させていただきます。状況によりお電話が繋がりにくい可能性やメール問い合わせへの返信ならびに各種変更手続きに通常よりお時間がかかる場合がございます。お客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

営業時間 10:00~16:00(土日祝日、年末年始を除く)

※通常の営業時間への再開につきましては、感染状況や行政当局からの情報などの状況に鑑み、当WEBサイトにて改めてご案内いたします。
※セゾン投信ネット取引は通常通りサービスをご利用いただけます。

■この資料は、セゾン投信の役員ならびに関係者の方々から皆様へ、「メッセージ」の発信を目的として作成したものであり、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。■情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。■この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。■この情報は、閲覧者ご自身のものとし、転載、または、第三者への提供は禁止します。■このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。■投資信託の取得を希望される方は、必ず販売会社が提供する投資信託説明書(交付目論見書)を十分お読みいただき、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。■投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価格は変動します。その結果、購入時の価格を下回ることもあります。また、投資信託は、銘柄ごとに設定された信託報酬の他、信託財産に関する租税、監査報酬等の諸経費が掛かります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。